

# 平成20年度 第2回富里市教育委員会定例会議会議録

富里市教育委員会

- 1 期 日 平成20年5月27日(火)  
開会 午後2時01分  
閉会 午後3時19分
  
- 2 場 所 富里市役所分庁舎2階大会議室
  
- 3 出席委員 委 員 長 田口 勝一  
委員長職務代理 荒木田 直美  
委 員 河田 厚子  
委 員 高橋 弘和  
教 育 長 吉富 芳正
  
- 4 出席職員 教育次長 細野 明  
教育総務課長 南條 正和  
学校教育課長 山田 眞澄  
生涯学習課長 萩原 三夫  
学校給食センター所長  
並木 明  
図書館長 中嶋 保雄
  
- 5 事務局職員 教育総務課主幹 高須 利幸  
教育総務課主査 越川 義幸

## 1 委員長開会宣言

委員長 これから平成20年度第2回富里市教育委員会定例会議を開会する。

## 2 前回会議録の承認

平成20年度第1回定例会議会議録承認

## 3 教育長報告

- ・ 4月23, 24, 25日 教育長・校長面接。各小中学校校長と面接し、平成20年度の学校経営方針と、特色ある学校づくりをどのように進めていくかについて伺った。学校の実態を踏まえて精力的に取り組んでいるという感想を持った。計画に沿いしっかりやっていただくよう激励した。
- ・ 5月1日 学校等訪問。5月19日にかけて全教育関連施設を訪問し、学校では全学級の授業を観た。5月に入り学校も落ち着き、先生方も精力的に授業に取り組んでいる様子を観ることができた。
- ・ 5月15, 16日 全国都市教育長協議会定期総会・研究大会。文部科学省審議官から初等中等教育行政の動向についての講演を聞いた。更に学校教育部会に出席し学習指導要領等について説明を受けた。  
また、様々な実践事例等の紹介があり生涯学習の振興や学校教育について有意義な事例を収集した。
- ・ 5月23日 第1回教科用図書印旛採択地区協議会。委員長と出席した。本来ならば今年度は小学校の教科書を採択するものであるが、昨年度小学校の新しい教科書は検定されておらず、従前のものを使用していくということから、採択事務はおこなうが、専門調査員は置かずに従前の資料を基に判断するということが確認された。  
なお、特別支援関係については専門調査員を置くこととし、メンバーが決定された。  
同日 耐震化整備等事業計画推進委員会。昨年度策定した耐震化計画を推進するものである。
- ・ 5月26日 第2回印旛地区教育長会議。文部科学省に講師を依頼し学習指導要領移行措置について研修をおこなった。

## 4 教育委員報告

委員 教育長をはじめ文部科学省講師が富里のすいか生産者の視察のため訪れたので、すいか作りの現状について説明した。

また、農協の生産部の役員をしているが、すいかのできる時期になると会議等の際に子どもたちの給食に美味しいすいかを食べさせてあげた

いという話題がでる。現状，給食センターで提供しているすいかについては承知しているが，すいかの産地富里の給食であるので，できるだけ大玉で味の良い物を提供できればと考える。

委員 4月23，24日の両日，学校支援ボランティアとして個人的に富里幼稚園に出向いた。半日ほどのボランティアであったが，先生方の苦勞が理解できた。1クラス増えたことによる影響がどうなのか不安であったが，手洗いの際時間がかかっていること以外は，先生がために子どもたちの面倒を見て，声をかけながら影響のないようにしていた。一生懸命やっていてよかった。

委員 学校支援ボランティアに関連して，回覧により募集の案内と申込用紙が回ったが，内容を見ると検討の余地がある。当初，学校支援ボランティアを立ち上げるにあたり，どういったボランティアを募集するかという協議をしてきた。募集案内では，あなたの豊かな知識や技能を学校教育に活かしてみませんかというもので，これでは知識や技能がなければボランティアはできないのかと取られる可能性もある。例えば校門に立ってあいさつをしたり，登下校時の見守りをするといったものもボランティアとしてお願いできるという協議をしてきた。学校側も同じような意識ならばボランティアの範囲は広がらない。登録者が少ないようであれば，内容について学校の意見や先進地の取組などにより検討し，もう一度募集案内等を出してもらいたい。

委員長 貴重な意見である。担当課は登録者が増えるよう検討願いたい。

教育次長 今回は市政協力員を通じて依頼しているが，他の団体にも依頼する。募集内容については検討し修正したい。

委員長 すいかの給食提供について説明はあるか。

教育総務課長 前任者として説明する。大玉のすいかが美味しいということは承知しているが，配缶に入れて学校に配ることからサイズの問題がある。委員ご指摘の美味しいすいかを子どもに食べさせてあげたいということについて，検討してはどうかと考える。

委員 Mサイズのすいかを提供していると思う。サイズを合わせることならば，皮をとって実の部分のみとするなどの対応ができればと考える。

学校給食センター所長 委員ご指摘の件について検討する。

## 5 専決処分の報告

(1) 富里市学校評議員の委嘱について

(2) 富里市教科指導員の委嘱について

- ( 3 ) 富里市学校体育施設開放運営委員会委員の委嘱について
- ( 4 ) 富里市教育委員会研究指定校の指定について
- ( 5 ) 行事の後援について

教育長 - 資料に基づき説明 -

富里市学校評議員の委嘱については、任期満了により各小中学校に 3 名の評議員を委嘱したものである。

富里市教科指導員の委嘱については、若手教員の指導にあたる指導員であるが、任期満了により 16 名の指導員を委嘱したものである。

富里市学校体育施設開放運営委員会委員の委嘱については、任期満了により 17 名の委員を委嘱したものである。

富里市教育委員会研究指定校の指定については、平成 20 年度から研究を開始する 5 校を指定したものである。また、これまでの実績を踏まえ研究モデル校を 1 校指定したものである。

行事の後援については、平成 20 年 7 月 22 日開催の新聞活用・スクラップ講習会について後援の承認をしたものである。

## 6 議案

委員長 議案第 1 号から第 4 号までを一括議題とする。提案者である吉富教育長から提案理由の説明を求める。

教育長 議案第 1 号は、富里市就学区域審議会委員のうち、区長会代表、小学校 P T A 代表、中学校 P T A 代表が変更になり条例の規定により新たに委嘱しようとするものである。

議案第 2 号は、富里市就学指導委員会委員のうち、平成 19 年度末の人事異動により 2 名が市外へ異動となり条例の規定により新たに委嘱しようとするものである。

議案第 3 号は、私立幼稚園に対する就園奨励費補助金について文部科学省の幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部改正を踏まえ、補助対象区分及び補助限度額を改正するものである。

議案第 4 号は、文部科学省の幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部改正を踏まえ世帯区分の改正をしようとするものである。

よろしくご審議のうえ可決されるようお願いする。

委員長 議案について個別に審議する。

- ( 1 ) 議案第 1 号 富里市就学区域審議会委員の委嘱について ( 学校教育課 )

学校教育課長 補足説明なし

< 質疑・討論 >

委員 富里市就学区域審議会は毎年開催されているか。

学校教育課長 直近では平成16年度に開催されたが、それ以降の開催はない。

<採決>

議案第1号は賛成全員により原案のとおり可決。

(2) 議案第2号 富里市就学指導委員会委員の委嘱について(学校教育課)

学校教育課長 補足説明なし

<質疑・討論>

質疑・討論なし。

<採決>

議案第2号は賛成全員により原案のとおり可決。

(3) 議案第3号 富里市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の一部を改正する規則の制定について(学校教育課)

学校教育課長 補足説明なし

<質疑・討論>

質疑・討論なし。

<採決>

議案第3号は賛成全員により原案のとおり可決。

(4) 議案第4号 富里市立幼稚園保育料等徴収条例第5条の規定による幼稚園の保育料等の減免措置に関する規則の一部を改正する規則の制定について(学校教育課)

学校教育課長 補足説明なし

<質疑・討論>

質疑・討論なし。

<採決>

議案第4号は賛成全員により原案のとおり可決。

## 7 協議事項

(1) 就学指定校変更及び区域外就学許可基準について(学校教育課)

学校教育課長 - 資料に基づき説明 -

前回教育委員会定例会議において協議いただき、その意見を踏まえ指定校変更・区域外就学許可基準を作成した。これまでホームページ等に掲載してきた要件に加え、いじめや部活動等による指定校変更・区域外

就学の基準を設けたものである。

委員 芝山町から洗心小学校に通学している児童がいると聞いている。他市町村からの区域外就学の考え方と、どのような理由から富里に通学しているのか。また、この基準の取り扱いはどうか。

学校教育課長 洗心小学校へは芝山町及び山武市から数名の児童が通学している。山武市を例にするが、山武市としては市での就学をさせたいが、通学距離や交通量等登下校時における安全確保の観点から区域外就学を認めているとのことである。このような安全確保については、区域外就学許可基準では(2)交通量等の理由で、通学路が指定された学校より希望する学校の方が安全な場合という要件に当てはまるものとする。

委員長 洗心小学校に十倉三区の数名の児童が通学しているようだが、この場合も区域外就学として申込の手続きをして通学しているのか。

学校教育課長 区域外就学とは他市町村から富里市へ、あるいは富里市から他市町村へ通学することをいう。市内の場合は指定校変更となる。十倉三区は学区編成上富里南小学校になるが、十倉二区を学区とする洗心小学校に通学する場合は指定校変更の申請をすることとなる。

委員 指定校変更について、隣接する小学校区に近い子どもたちは指定校以外に通学している例があるかもしれないので、できれば富里市就学区域審議会を開催し見直し等検討してはどうか。文科省からの通知では、指定された学校よりも隣接校のほうが就学距離が短い場合は変更の要件に入っており、富里の基準を見た場合、(2)の安全として大きく捉えるか、若しくは通学距離が短いということから考えるならば項目を設けてもよいのではないかという考えもある。

学校教育課長 小学校8校の内富里小学校と七栄小学校が団地造成等から少しずつだが児童数が増えてきている。学区については難しいところもあるため、委員ご指摘のように富里市就学区域審議会を開催し検討したい。

委員長 指定校変更・区域外就学許可基準について他に意見等ないので、この方向で進められたい。

## 8 報告事項

### (1) 富里市教育施設耐震化整備等事業計画推進委員会の設置について(教育総務課)

教育総務課長 - 資料に基づき説明 -

富里市教育施設耐震化整備等事業計画推進委員会設置要綱を制定し、平成20年4月25日付けで告示した。委員会の設置目的は、平成20

年2月13日付けで策定した教育施設耐震化整備等事業計画に基づき市立小中学校，市立幼稚園の耐震化をはじめ，学校給食センターの老朽化対策について推進させていくことが目的である。5月23日に第1回目の会議を開催した。内容は，富里南小学校体育館屋根の補強改修工事工法等についてと，来年工事予定の富里小学校体育館，富里中学校校舎の課題等について話した。また，学校給食センター改築工事について統合形態の再度の確認，教育委員会内に研究プロジェクトが発足したことの報告をした。会議スケジュールについては資料のとおり年4回を予定している。

委員質疑・討論等なし

(2) 生涯学習推進会議委員の委嘱について(生涯学習課)

生涯学習課長 - 資料に基づき説明 -

団体代表者の変更及び人事異動により3名の委員を新たに委嘱した。

委員質疑・討論等なし

(3) 月例報告(各課等)

各担当課長等 - 資料に基づき説明 -

教育総務課

・5月23日 富里市教育施設耐震化整備等事業計画推進委員会会議。内容は報告事項で報告したとおりである。

同日 富里市学校用務員，給食用務員研修会。学校用務員の服務，職務内容及び給食配膳に係る作業手順，安全管理について研修を実施した。

・6月3日 富里市議会。18日まで開会予定である。

・6月24日 第3回教育委員会定例会議を開催予定である。

委員 用務員の職務内容について本人に配付されているか。

教育総務課長 今年度開催した用務員研修会でも配付したが「富里市学校用務員の服務心得，職務内容等について」は以前実施した研修会で使用されており周知されている。

委員 職務内容が配付されていても人それぞれであり，情報等については随時入れていったほうがよい。

教育総務課長 参加者にも確認したが，研修会のような会議を定期的に行うことを考えている。

学校教育課

・5月7日 第2回富里市校長会議。会議内容は資料のとおりである。

・5月16日 関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会。山

梨県甲府市で開催され、総会では役員の改選と研修会では講演がおこなわれた。

- ・ 5月30日 臨時学校教育課長会議。不祥事防止について開催予定である。
- ・ 6月19日から30日まで北総教育事務所所長、次長、管理訪問が各学校で予定されている。
- ・ 6月25日 青い麦の子運動会が開催予定である。
- ・ 6月27・30日 教育長・校長目標申告を予定している。
- ・ 給食費の徴収状況について、5月末日納付が19年度分となる。状況は資料のとおりである。

委員 給食費の徴収について、100%の徴収でないことが不思議であった。教育委員会定例会議においても協議したことがあるが、状況が変わらないことに疑問を感じていた。保護者と話したときに、給食費を払うことはあたりまえであり、学校としても文書等で納入についての意味合いなどを述べており、教育長からも年度当初に給食費の使われ方について通知されている。教育委員会の中でどのように変えていかなければいけないかをもっと協議し、示していかなければいけないと思う。

学校教育課長 今年度教育委員会事務局内にプロジェクトチームを作り、食材の値上がりや給食費の徴収等の対応について研究しているところである。

また、富里南小学校のPTAに協力いただき保護者としてもよりよい方向を検討いただいている。

学校教育課職員も個別に訪問し徴収しており、徴収率を上げるために努力をしている状況である。

委員 教育委員会職員の努力は承知している。保護者との話の中で銀行振替になってから徴収率が低下しているのではないかということがある。また、幼稚園が100%なのは直接集金しているからという意見もいただいた。いかにして100%に近づけていくかという努力を皆で考えていかなければいけない。

委員長 以前、この徴収率については今よりも低い時があり対応を協議した経緯がある。当時の徴収方法は学校の先生が関わっておらず、振替で徴収し未納者について学校給食センター職員が一人で徴収を担当していた。この方法では徴収率が上がらないとの意見から、先生に督促をしてもらうよう改めた経緯がある。これにより徴収率が上がり現在の数字になっていると考える。当時協議されたことが実行されており他市町村と比較して多少でも効果があると認識している。徴収率を100%にする



ということは難しいことであると思うが，現金徴収の話があったがその方法に戻すことが可能なかどうかを，実際に現金を取り扱う人の意見も含め協議の必要がある。仮に98%とした場合，残り2%のために徴収方法を変更することとなるので十分検討していただきたい事案である。

また，富里南小学校での徴収率向上についての取り組みや教育委員会でも協議の必要があろうと思うので，定例会議において問題点等について提示願いたい。

#### 学校給食センター

- ・ 5月15日 千葉県学校給食センター研究会定期総会。総会において，南條前学校給食センター所長が功労者として表彰された。
- ・ 5月29日 富里南小学校PTA視察。PTA給食委員5名が学校給食センターを訪れ，施設見学と意見交換をする予定である。

#### 生涯学習課

- ・ 5月9日 地域教育協議会。夏休みのラジオ体操の実施について協議した。6月8日に次回会議を予定している。
- ・ 6月15日 スイカロードレース大会駐車場検討委員会会議。駐車場の確保に留まらず，選手等の輸送方法等も含めた協議をした。
- ・ 5月26日 スイカロードレース大会実行委員会。スタート時間の30分繰上げにより開会式を午前8時45分から開始する予定である。参加者について，5キロメートルの部3，322名，10キロメートル一般の部4，300名，10キロメートル40歳以上の部4，132名，3キロメートルの部476名で合計12，230名の参加申込である。また3キロメートルの部で給スイカ所を設けた。
- ・ 6月4日 外国語推進事業実施協議会を予定している。
- ・ 6月8日 スイカロードレース大会一般ボランティア説明会を予定している。22日が大会当日となる。

#### 図書館

- ・ 5月16，21，23日 学校訪問。富里南小学校，浩養小学校，富里小学校を訪問し，新1年生を対象に図書館，学校図書館の利用方法等を説明した。30日には洗心小学校を予定している。
- ・ 5月25日 富里歴史講座。27名の参加申込により開催した。平成20年度4回開催予定の第1回目となるが文字・活字・メッセージをテーマに石器や土器に記されたものから富里の歴史を理解するものである。

・ 5月31日 16ミリ映写機操作講習会。8名参加予定である。

委員 富里歴史講座について、先生方にも案内を出していると思うが、出席が難しいことから使用した資料を各学校の歴史学習資料として配付してはどうか。また、図書館で市民の方が活用できるようにしてはどうか。

図書館長 学校との関係については、学校教育課と連絡を取りながら学校への通知を進めている。資料については学校に配付するようにしたい。

図書館内での資料の活用については、郷土行政コーナーとして富里ゆかりの資料を置いているコーナーがあり、そこに設置して資料を活用していただくよう検討したい。

## 9 その他

(1) 富里市立幼稚園園児数、市立小中学校児童生徒数及び学級編制について  
(学校教育課)

学校教育課長 - 資料に基づき説明 -

5月1日現在で学校基本調査の基準日となる。人数、推移等については資料のとおりである。

委員質疑・討論等なし

## 10 委員長閉会宣言

委員長 他になければ、これで第2回定例会議を終了する。